



宮城県業務説明会 行政

Miyagi
Prefectural
Government

行政職の仕事

庶務や予算、経理、県税の賦課徴収、用地交渉、企画等の行政事務

配属先

本庁各課
地方機関（県税事務所、地方振興事務所、保健福祉事務所など）

自己紹介 宮城県出身

H31.3月 県外大学卒業

H31.4月～ 東部保健福祉事務所（石巻保健所） 高齢者支援班

介護保険事業者の指導監督業務、新型コロナウイルス感染症に関する業務（2年目以降）

R4.4月～ 経済商工観光部 産業立地推進課 企業誘致第一班

R6.4月～ // // 企業誘致第三班

半導体関連企業の誘致、県内立地企業の支援

R8.4月～ 農政部 農政総務課 管理班

技術職員の人事管理、採用等

志望動機

なぜ公務員だった？

地元を支え、その発展に直接貢献したいという思いから、公務員を選びました。

なんで宮城県庁を選んだ？

「広域自治体」として、市町村の垣根を超えた仕事ができることに魅力を感じました。

担当した仕事

東部保健福祉事務所（石巻保健所） 高齢者支援班

- ・介護保険事業者の指導監督業務
- ・新型コロナウイルス感染症に関する業務（2年目以降）

担当業務

- ・介護保険施設等を訪問しての運営指導
- ・介護保険法に基づく各種届出の事務



大変だったこと

- ・介護保険サービスの種類が多く、専門用語に慣れるまでが大変（特養、老健、サ高住、有料老人ホームなどなど）
- ・指導にあたって、どう説明すれば制度に対する事業者の理解を深め、サービスの質の向上につながる指導ができるのか、制度と現場のギャップに頭を悩ませる場面が多々ありました。

担当した仕事

産業立地推進課 企業誘致第一班・第三班

「富県宮城」を実現する最前線で、県の「ワンストップ窓口」として、企業の宮城県進出を推進



担当業務

- ・半導体関連企業の誘致
- ・県内立地企業をワンストップ窓口として支援



大変だったこと

- ・ 多岐にわたる企業からの質問や要望への対応
- ・ 県の「ワンストップ窓口」として、庁内の関係部署や関係市町村等との調整
- ・ スピード感と正確性の両立

現在の仕事

農政総務課 管理班

- ・農政部に所属する技術系職種（農業、獣医師、畜産、農業土木など）の人事管理
- ・農業系技術職の採用業務

担当業務

- ・農政部に所属する技術系職種の人事管理
- ・農業系技術職の採用業務（大学訪問、インターンシップ、採用に関するイベントの企画など）

大変なこと

- ・ たくさんの照会へ対応する必要があり、タイムマネジメントが大変

あなたの舞台に

やりがい、心掛けてのこと

【やりがい】

どのような職務であっても、最終的にはより良い宮城を創ることに繋がっていること

【心掛けてのこと】

- 出来るだけ物事を前向きに捉える
- 困ったときは早めに相談（一人で抱え込まない）

1日のスケジュール

8:30 出勤

9:00 照会への回答、
事業に関する打合せ等

12:00 昼休み

13:00 事業に関する打合せ、
資料作成等

17:15 退勤

働き方・休み方

【働き方】

やるべき時はやる、休めるときはしっかり
休む等、メリハリをつける

【休み方】

- ・旅行（国内中心、寺社巡り、温泉♨️）
- ・読書



都、伊勢と



入庁前のイメージとギャップ

【イメージ】

- ・法令や前例に従って淡々と進める仕事が多い。
- ・大量の紙文書

【ギャップ】

- ・法令を遵守しながら、どうすれば目の前の課題を解決できるか（目的を達成できるか）を考えながら進める仕事が多々ある。
- ・文書の電子化（ペーパーレス化）が進められており、上司へのレクチャーや打合せもPCで行う。

職場の雰囲気

- 業務で困ったことは気軽に相談できる環境。
- オフィス改革が進み、綺麗なオフィスで仕事ができる。

働いて感じる宮城県職員の魅力

宮城県職員には、多種多様なバックグラウンドを持つ職員が集まっています。

各分野に精通したプロフェッショナルと連携し、組織の総合力を結集して困難な課題を突破していきることが、最大の魅力だと思います。

私の公務員試験対策

- (1) 筆記試験対策
 - ・ 問題集をひたすら周回し、解法を覚える。
- (2) 面接対策
 - ・ イメージトレーニング（どういう質問がされるか、質問と回答を自分の中でシミュレーション）
- (3) その他
 - ・ 時には思い切ってリフレッシュすることも大事（焦る気持ちもありましたが、集中できない日は勉強を早く切り上げて友人と遊んだり、1～2日勉強を休んで旅行に行きました）

みなさんへのメッセージ

県職員の仕事は非常に多岐に渡り、これまで触れることのなかった新しい分野に挑戦する機会が数多くあります。

入庁前には全くイメージできなかった仕事の中にも、自分が夢中になれるものがきっと見つかるはずです。

ぜひ一緒に宮城の未来をつくりましょう！